

<p><b>単元に係る児童の実態</b></p> <p>本学級の児童は、社会科において、資料から必要な情報を読み取り、比較したり関連付けたりしながら、自分で問題を解決する学習に意欲的に取り組んでいるが、そのような課題解決学習自体に慣れていないとは言えず、社会科の学習が「好きではない」「難しい」と感じている児童が多い。しかし、全体的に言語力が比較的高い児童が多く、物事への関心も高いため、社会的事象を理解したり、資料から読み取った情報をもとに自分の考えを表現したりする基礎的な力は備わっていると言える。児童の能力を生かして自信をつけさせるとともに、事象を関連付けて新しいことを知った時の喜びを味わわせ、社会科好きの児童を増やしていく。</p>
---

<p><b>単元のゴール</b></p> <p>○稲作の産地では、自然条件に合わせ、稲作に携わる人々が工夫や努力を重ねて米づくりを行っていることがわかる。</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲作の産地では、自然環境を利用しながら、機械を利用したり農家相互で協力したりしながら工夫や努力を重ねて米づくりが行われていることを資料から読み取り、理解すること。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲作の産地の自然環境や、米づくりの工夫や努力を関連づけてとらえ、それらを、稲作の産地の人々の米づくりをさらによりよくしたいという願いに結びつけて表現すること。</li> <li>・日本の稲作のために自分たちにできることを考え、表現すること。</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の稲作に興味関心をもつこと</li> <li>・社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする</li> </ul>
--

<p><b>社会的事象の見方・考え方</b></p> <p>【時期や時間の経過】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲作のそれぞれの時期に合った工夫や支援の仕組み、人々の協力があることに気づく。</li> </ul> <p>【位置や空間的な広がり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫した米の輸送の手段や、出荷先が多岐にわたっていることを知る。</li> </ul> <p>【相互関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲作に合った自然環境は、地形と気候が相互に関連して成り立っていることを理解する。</li> <li>・稲作の産地と自分たち消費者のつながりに気づき、自分たちにもできることを考える。</li> </ul>
---

<p><b>課題を追及したり解決したりする活動</b></p> <p>○小単元「米づくりのさかんな地域」における学習問題を設定し、その問題の解決に向けて、各種資料の読み取る活動、読み取った情報を関連付ける活動を指導する。</p>		
<p><b>主体的な学びに向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のまとめを自分の言葉で行、児童の表現を促すようにする。</li> </ul>	<p><b>対話的な学びに向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から読み取った情報をもとに、課題について話し合う活動を行う。</li> </ul>	<p><b>深い学びに向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会的な見方・考え方」を用いた考察から、新たな疑問を導けるようにする。</li> </ul>

<p><b>単元計画</b></p>	
<p>◎学習問題 ○学習課題</p>	<p>◆各時間終了後の児童の姿</p>
<p>1 時間目</p> <p>○庄内平野はどのようなところなのだろう。</p>	<p>◆庄内平野について関心を高め、学習に意欲をもつ。</p>
<p>2 時間目</p> <p>◎米づくりのさかんな庄内平野では、よりよい米を生産し、消費者に届けるためにどのような工夫や努力をしているのだろう。</p> <p>○庄内平野の米づくりに関する資料を見て話し合い、学習問題をつくり、学習計画を立てよう。</p>	<p>◆学習問題をつくり、予想し、学習計画を立てることができている。</p> <p>◆単元の見通しをもつ。</p>
<p>3 時間目</p> <p>○庄内平野はどうして米づくりに適しているのだろう。</p> <p>【社会的事象の見方・考え方】(相互関係)</p> <p>庄内平野は、地形と気候が相互に関連して、米づくりに適した自然環境が整っていることを理解する。</p>	<p>◆庄内平野の、米づくりに合った自然環境について理解している。</p>
<p>4・5・6 時間目</p> <p>○農家の人々はどのような工夫や努力をして、どのように協力しながら米づくりを行っているのだろう。</p> <p>【社会的事象の見方・考え方】(時期や時間の経過)</p> <p>農家の人々は、様々な機械を使いながら工夫や努力を重ね、お互いに協力しながら米づくりを行っていることを知る。</p>	<p>◆米づくり農家の人々の、工夫や努力、農家相互の協力や農家を支えている人々や仕組みについて理解している。</p>
<p>7 時間目</p> <p>○庄内平野の米は、どのように消費者にとどけられるのだろう。</p> <p>【社会的事象の見方・考え方】(位置や空間的な広がり)</p> <p>生産地と消費地はトラックや鉄道の輸送で結ばれ、米の値段には輸送の費用も含まれていることに気づく。</p>	<p>◆庄内平野の米がどのように消費者のもとに届くのか理解している。</p>
<p>8 時間目</p> <p>○米づくりのさかんな庄内平野の人たちの工夫や努力についてまとめ、学習問題の答えを考えよう。</p>	<p>◆学習問題の答えを自分の言葉でまとめている。</p>
<p>稲作の産地では、自然条件に合わせ、米づくりにたずさわる人々が様々な工夫や努力を重ねて米づくりを行っている。</p>	
<p>9 時間目</p> <p>○農家の人たちは、どのような問題をかかえているのか調べ、日本の稲作のためにできることを考えよう。</p> <p>【社会的事象の見方・考え方】(相互関係)</p> <p>日本の稲作のためにできることがあることに気づく。</p>	<p>◆日本の稲作の問題について知り、自分たちにできることを考えて自分の言葉でまとめている。</p>

# 授業デザイン (3/9時間目)

**前時の概要**

前時では、庄内平野の米づくりに関する資料を見て話し合い、学習問題をつくり、学習計画を立てた。学習問題の予想では、庄内平野の地形や気候が米づくりに関連しているかもしれない、という考えを全員で共有した。【社会的事象の見方・考え方】(相互関係)

一人一人を伸ばす  
上位層、下位層に向けて

【上位層に向けての手立て】  
・自然条件だけでなく、人々の努力にも着目させる。

【下位層に向けての手立て】  
・資料を読み取る視点を、具体的に与える。  
例) 山がちな地形か、平らな地形か、など

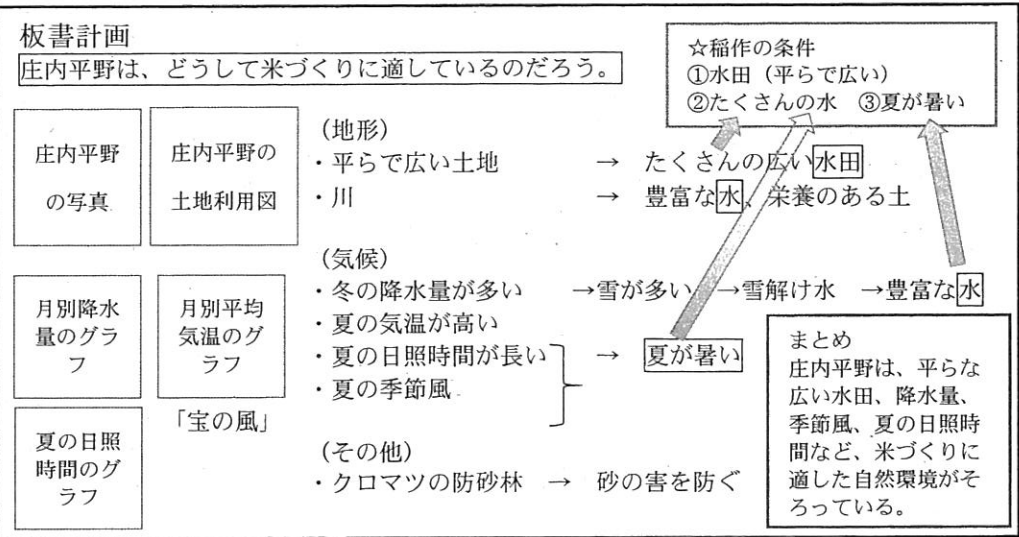
**主体的・対話的で深い学びに向けて**

【主体的な学び】の実現に向けて  
・学習課題を解決するためにどんな情報が必要か考えさせ、学習の見通しを明確にもたせる。

【対話的な学び】の実現に向けて  
・問題解決②の場面において、話し合いの目的と視点を明確にして交流させる。

【深い学び】の実現に向けて  
・社会的事象の見方・考え方の相互関係を働かせるために、稲作に必要な条件を端的に示し、資料から読み取った庄内平野の地形や気候の情報と照らし合わせやすくする。

**本時の目標** 庄内平野は、地形と気候が相互に関連して、米づくりに適した自然環境が整っていることを理解する。



**今後の展開**

〈期待する子どもの姿〉

- ・資料から課題の解決となる情報を読み取ることができる。
- ・読み取った情報を、稲作に必要な条件と関連づけてとらえ、自分の言葉でまとめることができる。
- ・資料から読み取った情報について考察し、関連付けると問題が解決できることに気づく。

〈次時の学習課題〉

- ・農家の米づくりの工夫や努力について知る。

本時の流れ(授業スタンダード) 学習活動		指導上の留意点	評価
<p><b>問題発見</b></p> <p>これまでの学習から、農作物を作るには、その土地の地形や気候が、その作物が育つのに適していないといけなことを想起させ、庄内平野の地形や気候が米づくりに関連している可能性に気づかせる。</p> <p>本時の学習課題 庄内平野はどうして米づくりに適しているのだろう。</p> <p>【指導上の留意点】 本時の課題解決の見通しをもたせ、稲作に必要な条件について確認する。</p>	<p><b>問題解決①</b></p> <p>庄内平野の写真や土地利用図、降水量、平均気温、日照時間のグラフを見て、庄内平野の地形と気候の特色を読み取る。</p> <p>学習内容 ・平らで広い土地 ・川 ・冬の降水量が多い ・夏の気温が高い ・夏の日照時間が長い ・夏の季節風</p> <p>【指導上の留意点】 ・資料から読み取る情報を、「地形」の特色と「気候」の特色に分類し、児童の思考を整理する。</p>	<p><b>問題解決②</b></p> <p>資料から読み取った庄内平野の地形と気候の特色が、なぜ米づくりに適しているのか話し合う。</p> <p>学習内容 ・平らで広い土地 → 水田が多い ・川と冬の降水量が多いこと → 豊富な水 ・夏の気温が高い ・夏の日照時間が長い ・夏の季節風 } 高温</p> <p>【指導上の留意点】 ・稲作に必要な条件と照らし合わせて考えられるようにし、情報を稲作と結びつける。</p>	<p><b>まとめ・振り返り</b></p> <p>まとめ 庄内平野は、平らな広い水田、降水量、季節風、夏の日照時間、など米づくりに適した自然環境がそろっている。</p> <p>振り返り(例) 庄内平野は、一つの条件だけでなく、地形や気候の様々な条件がそろっているから、米づくりに適しているとわかった。</p> <p>□庄内平野は、地形と気候が相互に関連して、米づくりに適した自然環境が整っていることを理解している。</p>